

令和7年における国内のクロマグロ養殖実績(令和8年3月13日時点)

水産庁は、我が国が太平洋クロマグロの最大の漁業国かつ消費国であることを踏まえ、太平洋クロマグロの管理について取り組むべき基本的な方向性を取りまとめた「太平洋クロマグロの管理強化についての対応」(平成22年5月11日公表)に基づき、国内におけるクロマグロ養殖の実態を正確に把握するため、全国のクロマグロ養殖業者から報告のあった養殖実績について、暦年ごとに取りまとめ、平成23年から公表しています。

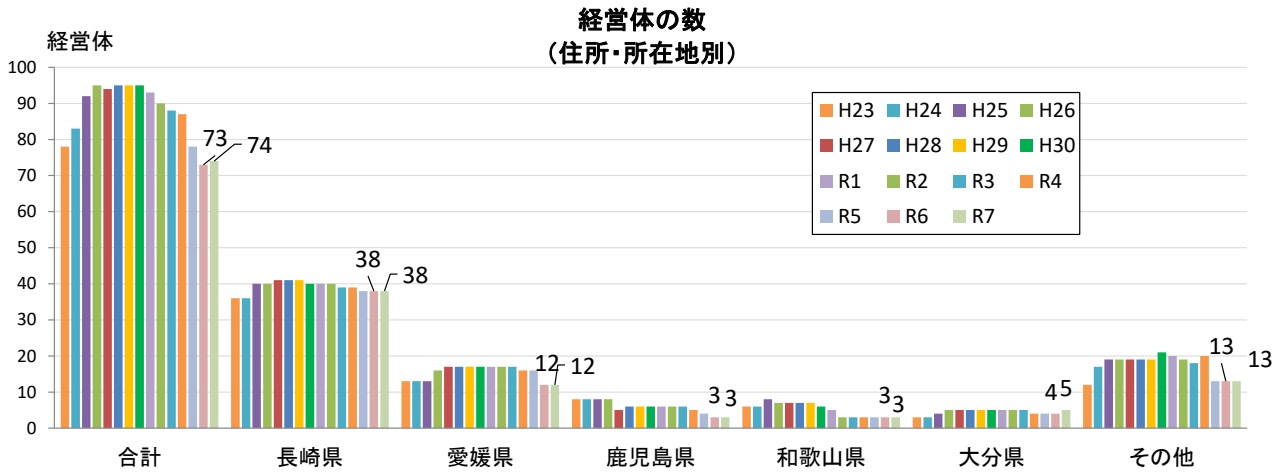
この度、令和7年における国内のクロマグロ養殖業者の養殖実績(速報値)を取りまとめました。なお、令和7年3月19日付けで公表している「令和6年における国内のクロマグロ養殖実績について」は、確定値を反映しています。

(1)クロマグロ養殖を行っている経営体の数(各年の12月1日における数)

(ア)経営体の数(住所・所在地別)

全国計: 74経営体(令和7年)

73経営体(令和6年)	95経営体(平成29年)
78経営体(令和5年)	95経営体(平成28年)
87経営体(令和4年)	94経営体(平成27年)
88経営体(令和3年)	95経営体(平成26年)
90経営体(令和2年)	92経営体(平成25年)
93経営体(令和元年)	83経営体(平成24年)
95経営体(平成30年)	78経営体(平成23年)

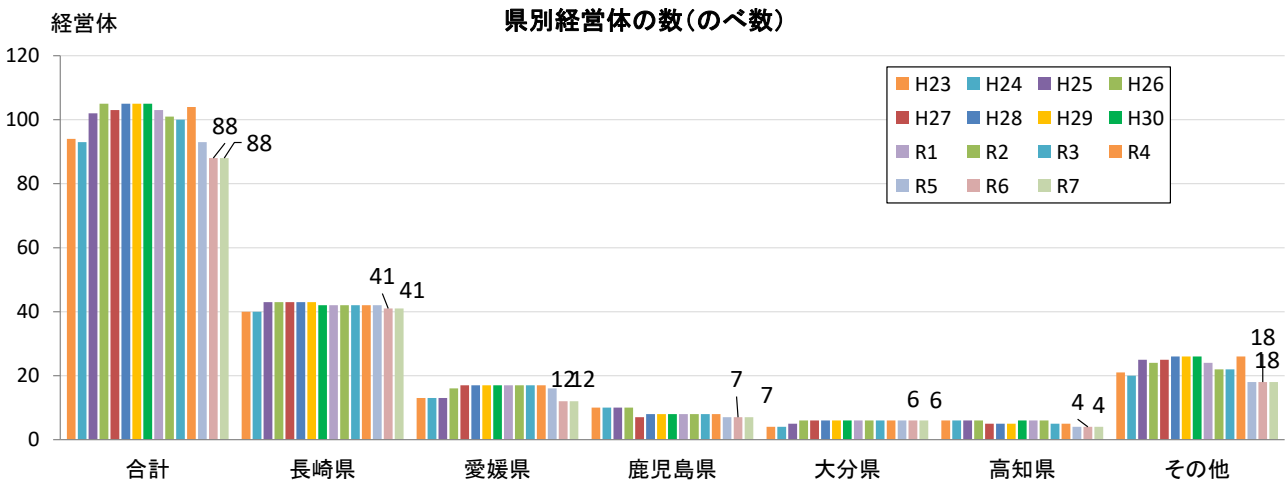


注1: 個人にあつては住所、法人にあつては本社の住所により計上。
注2: その他は、東京都、静岡県、三重県、高知県、鳥根県、熊本県、沖縄県。

(イ)県別経営体の数(のべ数)

全国計: 88経営体(令和7年)

88経営体(令和6年)	105経営体(平成29年)
93経営体(令和5年)	105経営体(平成28年)
104経営体(令和4年)	103経営体(平成27年)
100経営体(令和3年)	105経営体(平成26年)
101経営体(令和2年)	102経営体(平成25年)
103経営体(令和元年)	93経営体(平成24年)
105経営体(平成30年)	94経営体(平成23年)

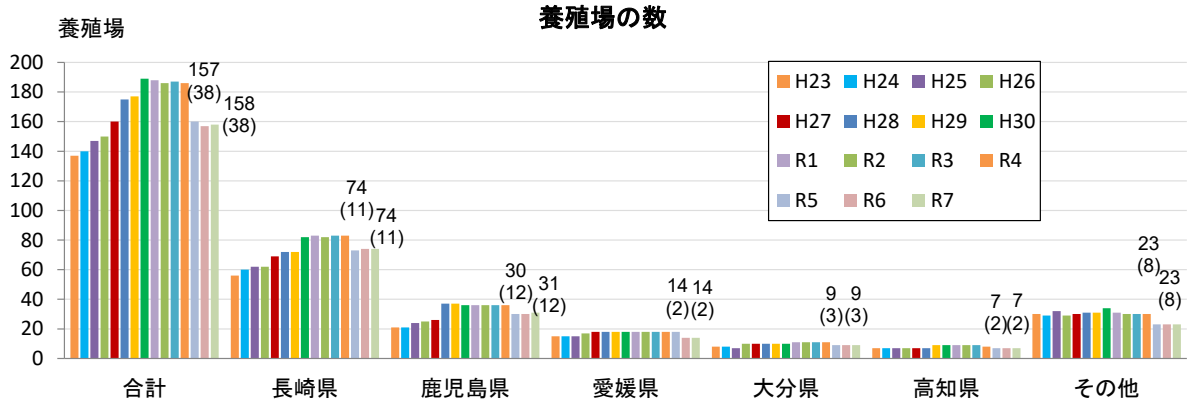


注1: 府県内にクロマグロ養殖場を有する経営体数を計上。
注2: 1養殖業者が複数の府県で養殖を行っている場合はそれぞれの府県で重複して計上。
注3: その他は、京都府、三重県、和歌山県、鳥根県、山口県、佐賀県、熊本県、宮崎県、沖縄県。

(2)クロマグロ養殖場及び養殖生け簀の数

(ア)養殖場の数(各年の12月1日における数)

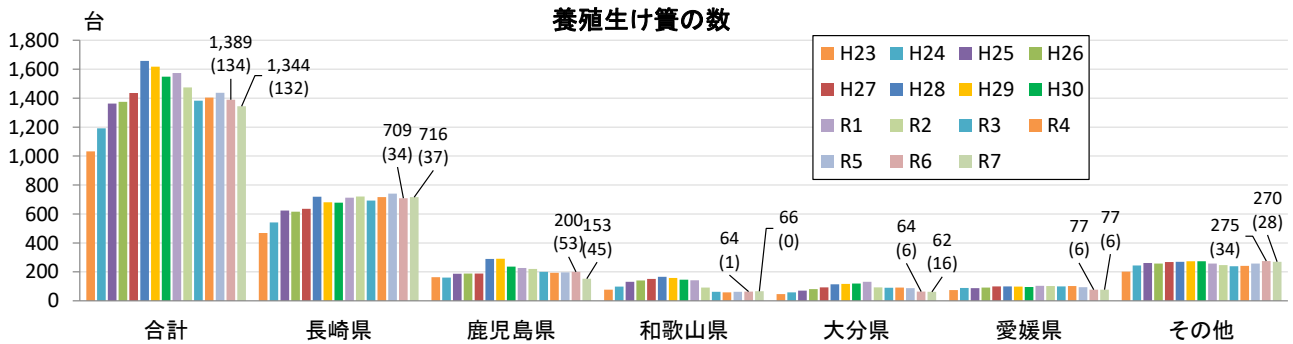
全国計: 158養殖場(令和7年)	
157養殖場(令和6年)	177養殖場(平成29年)
160養殖場(令和5年)	175養殖場(平成28年)
186養殖場(令和4年)	160養殖場(平成27年)
187養殖場(令和3年)	150養殖場(平成26年)
186養殖場(令和2年)	147養殖場(平成25年)
188養殖場(令和元年)	140養殖場(平成24年)
189養殖場(平成30年)	137養殖場(平成23年)



注1: その他とは、三重県、京都府、和歌山県、島根県、山口県、佐賀県、熊本県、宮崎県、沖縄県。
 注2: 数値はそれぞれの年の12月1日のもの。
 注3: ()は、人工種苗のみを活け込むよう制限された養殖場の数。

(イ)養殖生け簀の数(暦年集計)

全国計: 1,344台(令和7年)	
1,389台(令和6年)	1,618台(平成29年)
1,437台(令和5年)	1,657台(平成28年)
1,404台(令和4年)	1,436台(平成27年)
1,383台(令和3年)	1,375台(平成26年)
1,474台(令和2年)	1,362台(平成25年)
1,574台(令和元年)	1,191台(平成24年)
1,549台(平成30年)	1,032台(平成23年)



注1: その他とは、三重県、京都府、島根県、山口県、高知県、佐賀県、熊本県、宮崎県、沖縄県。
 注2: 数値はそれぞれの年の12月1日のもの。
 注3: ()は、人工種苗のみを活け込むよう制限された養殖生け簀の数。

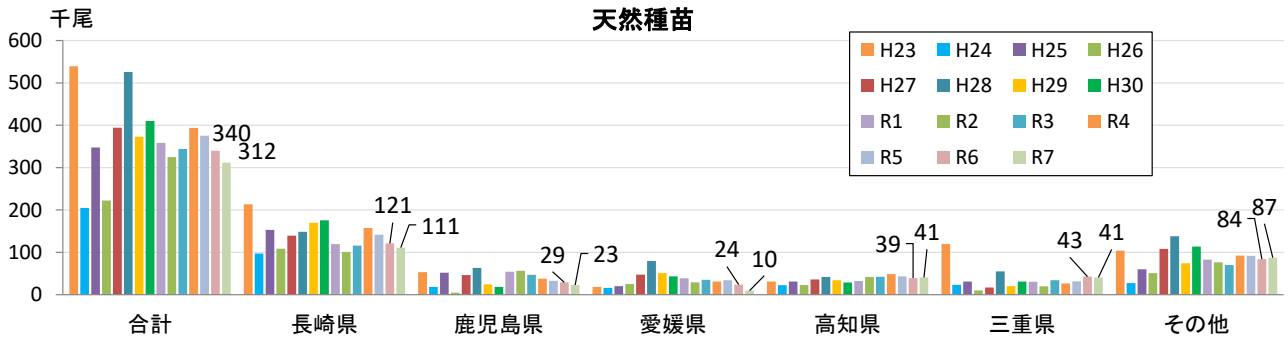
(3) クロマグロ種苗活込尾数(暦年集計)

(注) 活け込んだ種苗は、数年の養殖期間を経た後に出荷されます。

全国計：479千尾(令和7年)	
508千尾(令和6年)	868千尾(平成29年)
519千尾(令和5年)	995千尾(平成28年)
576千尾(令和4年)	943千尾(平成27年)
546千尾(令和3年)	515千尾(平成26年)
506千尾(令和2年)	611千尾(平成25年)
590千尾(令和元年)	473千尾(平成24年)
789千尾(平成30年)	753千尾(平成23年)

(ア) うち天然種苗

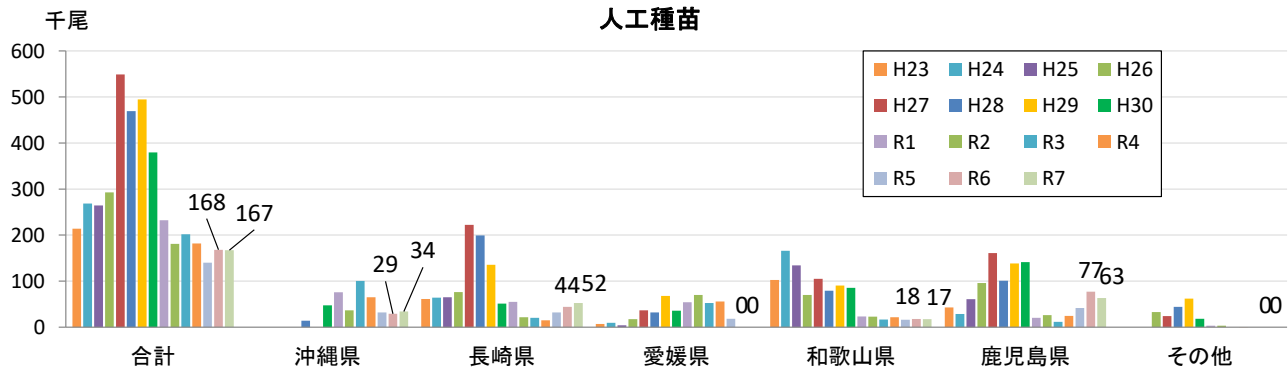
全国計：312千尾(令和7年) (まき網による採捕100千尾、曳き縄による採捕212千尾)	
340千尾(令和6年)	(まき網による採捕178千尾、曳き縄による採捕162千尾)
375千尾(令和5年)	(まき網による採捕243千尾、曳き縄による採捕132千尾)
394千尾(令和4年)	(まき網による採捕285千尾、曳き縄による採捕109千尾)
344千尾(令和3年)	(まき網による採捕227千尾、曳き縄による採捕112千尾)
325千尾(令和2年)	(まき網による採捕206千尾、曳き縄による採捕119千尾)
358千尾(令和元年)	(まき網による採捕235千尾、曳き縄による採捕123千尾)
410千尾(平成30年)	(まき網による採捕233千尾、曳き縄による採捕177千尾)
373千尾(平成29年)	(まき網による採捕208千尾、曳き縄による採捕165千尾)
526千尾(平成28年)	(まき網による採捕249千尾、曳き縄による採捕277千尾)
394千尾(平成27年)	(まき網による採捕151千尾、曳き縄による採捕243千尾)
222千尾(平成26年)	(まき網による採捕154千尾、曳き縄による採捕68千尾)
347千尾(平成25年)	(まき網による採捕85千尾、曳き縄による採捕249千尾)
205千尾(平成24年)	(まき網による採捕30千尾、曳き縄による採捕162千尾)
539千尾(平成23年)	



注1: その他とは、京都府、和歌山県、鳥根県、山口県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄。

(イ) うち人工種苗

全国計：167千尾(令和7年)	
168千尾(令和6年)	495千尾(平成29年)
140千尾(令和5年)	469千尾(平成28年)
182千尾(令和4年)	549千尾(平成27年)
202千尾(令和3年)	293千尾(平成26年)
181千尾(令和2年)	264千尾(平成25年)
232千尾(令和元年)	268千尾(平成24年)
379千尾(平成30年)	214千尾(平成23年)

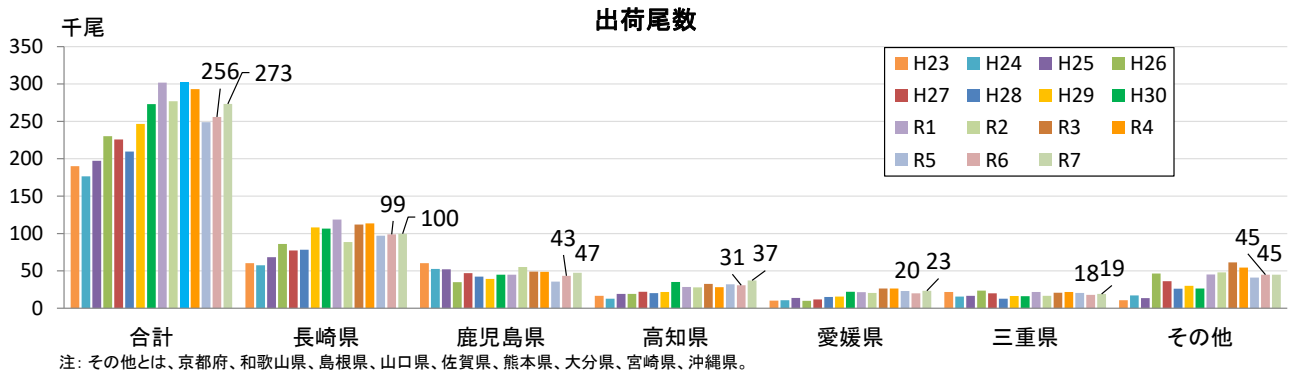


注1: 人工種苗については陸上施設で種苗生産され、海面の養殖場に初めて活け込まれた数であり、天然種苗と比べて小型であるため死亡が多い。

(4) 養殖クロマグロ出荷数量(暦年集計)

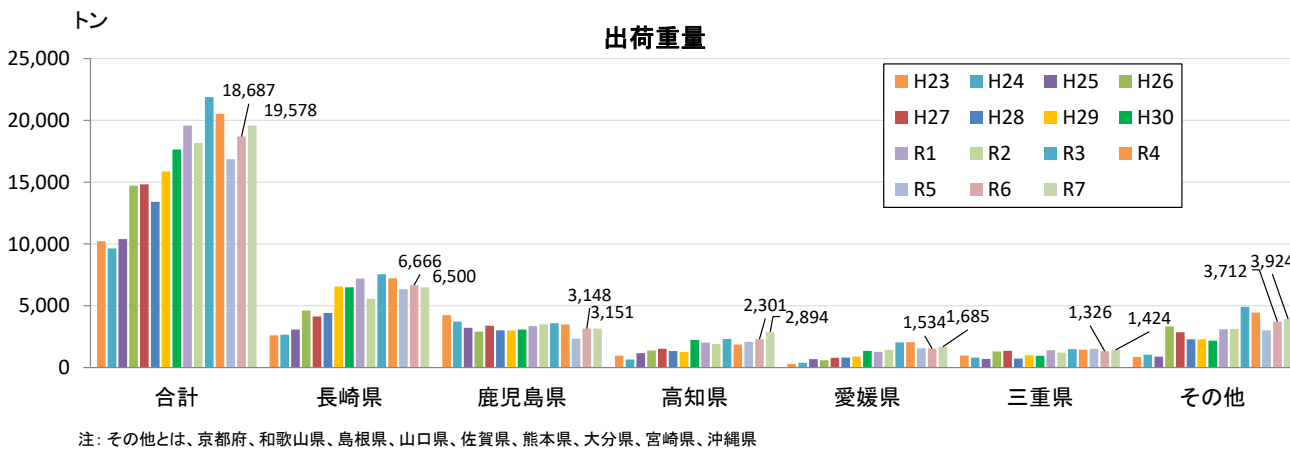
(ア) 出荷尾数

全国計 : 273千尾(令和7年)	(天然種苗由来 260千尾、人工種苗由来 13千尾)
256千尾(令和6年)	(天然種苗由来 249千尾、人工種苗由来 7千尾)
249千尾(令和5年)	(天然種苗由来 234千尾、人工種苗由来 15千尾)
293千尾(令和4年)	(天然種苗由来 271千尾、人工種苗由来 22千尾)
302千尾(令和3年)	(天然種苗由来 266千尾、人工種苗由来 35千尾)
277千尾(令和2年)	(天然種苗由来 214千尾、人工種苗由来 63千尾)
302千尾(令和元年)	(天然種苗由来 262千尾、人工種苗由来 40千尾)
273千尾(平成30年)	(天然種苗由来 252千尾、人工種苗由来 21千尾)
247千尾(平成29年)	(天然種苗由来 224千尾、人工種苗由来 22千尾)
209千尾(平成28年)	(天然種苗由来 193千尾、人工種苗由来 16千尾)
226千尾(平成27年)	(天然種苗由来 205千尾、人工種苗由来 21千尾)
230千尾(平成26年)	(天然種苗由来 219千尾、人工種苗由来 11千尾)
197千尾(平成25年)	(天然種苗由来 191千尾、人工種苗由来 7千尾)
177千尾(平成24年)	(天然種苗由来 169千尾、人工種苗由来 7千尾)
190千尾(平成23年)	



(イ) 出荷重量

全国計 : 19,578トン(令和7年)	(天然種苗由来 19,170トン、人工種苗由来 408トン)
18,687トン(令和6年)	(天然種苗由来 18,282トン、人工種苗由来 405トン)
16,858トン(令和5年)	(天然種苗由来 16,106トン、人工種苗由来 752トン)
20,526トン(令和4年)	(天然種苗由来 19,376トン、人工種苗由来 1,149トン)
21,881トン(令和3年)	(天然種苗由来 20,006トン、人工種苗由来 1,875トン)
18,169トン(令和2年)	(天然種苗由来 15,193トン、人工種苗由来 2,975トン)
19,584トン(令和元年)	(天然種苗由来 17,389トン、人工種苗由来 2,195トン)
17,641トン(平成30年)	(天然種苗由来 16,494トン、人工種苗由来 1,147トン)
15,858トン(平成29年)	(天然種苗由来 14,740トン、人工種苗由来 1,118トン)
13,413トン(平成28年)	(天然種苗由来 12,563トン、人工種苗由来 849トン)
14,825トン(平成27年)	(天然種苗由来 13,881トン、人工種苗由来 943トン)
14,713トン(平成26年)	(天然種苗由来 14,326トン、人工種苗由来 387トン)
10,396トン(平成25年)	(天然種苗由来 10,120トン、人工種苗由来 276トン)
9,639トン(平成24年)	(天然種苗由来 9,395トン、人工種苗由来 244トン)
10,224トン(平成23年)	



(5)クロマグロ種苗採捕に関わった漁船の数(暦年集計)

全国計 : 0.7千隻(令和7年)

0.7千隻(令和6年)	1.2千隻(平成29年)
0.6千隻(令和5年)	1.7千隻(平成28年)
0.6千隻(令和4年)	1.6千隻(平成27年)
0.7千隻(令和3年)	1.5千隻(平成26年)
0.8千隻(令和2年)	1.5千隻(平成25年)
1.0千隻(令和元年)	1.9千隻(平成24年)
1.1千隻(平成30年)	2.3千隻(平成23年)